

東京都中央区

デジタルLEDボードを中心に新サービスを開発提供し、屋外広告業界をリード

同社は、創業以来業界をリードし顧客目線の斬新な発想力で様々なサービスを開発提供している屋外広告業者で、渋谷ハチ公前400㎡LEDビジョン等競争力の高い掲出用物件を保有している。新規事業として平成24年に事業化した巨大LEDビジョンによる看板広告では、複数広告主との同時期契約が可能で、切替等のメンテナンスが容易で、低コストと高収益性を実現し、渋谷ハチ公前を皮切りに積極的な事業展開を行っている。

●所在地	東京都中央区銀座7-14-14 GINZA7ビル
●電話/FAX	03-3543-7771/03-3543-2811
●URL	http://www.hit-ad.co.jp/
●代表者	代表取締役社長 松丸 敦之

●設立	1991年
●資本金	2,950万円
●従業員数	66人



生産性向上

積極的な設備投資やサービス開発で日本の屋外広告業界を牽引

国内の屋外看板業界は比較的小規模な事業者が多いが、いち早くデジタルLED化に取組み、同一デザインの連続放映ができるネットワークボードの設置を実現する等、積極的な設備投資やサービス開発により業界を牽引している。また、屋外ビジョンの放映動画は、インターネットを介した放映システムを採用し、遠隔での広告素材のコントロール、露出量や広告素材の細かな調整にも対応している。また、顧客が放映画像をいつでも確認できるようWEBカメラのネット回線を開放する等、高い付加価値を提供している。



渋谷ハチ公前400㎡LEDビジョン

サービス

アナログ看板のデジタル化推進とさらなるIT活用への取組

メインの提供媒体をアナログ看板からデジタルLEDビジョンへ転換し、アナログ看板で発生していた広告物の製作費用や現状回復費用を不要とすることで、顧客の大幅なコスト削減を実現。出稿準備期間も短縮し、顧客の広告に対する投資効率も高めている。また、インターネットを活用した放映システムの導入で自社・顧客ともに広告掲出に係る大幅な工数軽減を実現し、業務の効率化を図っている。さらに、広告出稿のための工数を現状よりも軽減するため、出稿フローのオンライン化や自動化にも取り組んでいる。



多数のデジタルボードをIT管理

サービスへの認識を容易にして、経験の浅い社員を短期戦力化

屋外広告業界は、テレビCM業界やインターネット広告業界と比べて、古い業界と思われやすく、求人募集においても採用に苦労していた。同社は、自社の媒体を、「日本一の大きさ」「渋谷スクランブル交差点に位置する」等、売り手、買い手にとってのわかりやすさをアピールし、専門知識がなくても販売できるサービスと認識されている。それにより社員の安心感が醸成化され、経験の浅い社員を短期戦力化するとともに、採用では、社員紹介制度を創設しそのインセンティブ効果等により人材確保がなされている。



経験が浅くても活躍する社員たち